

2022 年度委員会抱負並びに事業活動計画(案)

委員会	社会開発委員会
担当副理事長	前里 朝康
委員長	守里 浩一
副委員長	小枝 久矩
委員会開催日	8日、25日
LOMスローガン	響け 我々の熱き想いの守山(まち)づくり
委員会スローガン	Let's enjoy Love & Happy
委員会抱負	
<p>守山青年会議所は、これまで地域に対し「明るい豊かな社会の実現」に向けて、多くの運動や活動を行ってきました。しかし、2020年から続くコロナ禍の影響により、子ども達や地域の様々な団体の方々と得られてきた交流の機会が明らかに減り得られてきた子ども達や地域の様々な団体の方々ととの交流の機会が明らかに減り、また、様々な事業を通じて成長に繋げてきたメンバーが学ぶ機会も減少しています。改めて、青年会議所として、これらの課題に全力で向き合い解決していく必要があります。</p> <p>この社会情勢下において社会開発委員会では、基幹産業である農業を市内の子ども達を対象として食と農を主題においた学びや体験する事業を行います。食育というこの事業の中で、楽しさだけでなく、見えてくる課題に対しても事業対象者全員で積極的に学び取り組むことで、達成感に加え新たな知識、多様な考え方を身に付けることが出来ます。また、守山青年会議所と古くから結びつきのある事業である野洲川冒険大会をはじめ、守山ほたるパーク&ウォークやもりやま夏祭りなどの対外事業にも積極的に参画してまいります。対外事業に参画することはメンバーの学びだけでなく、それぞれの事業に携わっている多くの方との交流の場を創出します。その中には特別会員の先輩方も多く在籍しており、先輩方がこれまで培ってこられた知識や経験をメンバーが学ぶことでJayceeとして更に成長する機会に繋がります。</p> <p>社会開発委員会では、社会開発事業や参画事業を通して、次代を担う青少年の育成、特別会員との交流、さらには会員の資質向上へと繋がります。また、携わった人々の想いが共鳴し、地域に対して守山青年会議所が更に存在意義を発揮する一年といたします。メンバーが楽しく、そして互いを認め合い、我がまちを愛し、幸せを生み出すことが出来るように委員会メンバー一丸となって取り組んでまいります。</p>	
事業活動計画	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 成人式祝賀駅伝 (1月) 2. 京都会議(京都) (1月) 3. 例会設営 (2月) 4. 例会設営(公式訪問) (3月) 5. 守山ほたるパーク&ウォーク (5月) 6. 例会設営(社会開発事業) (6月) 7. 野洲川冒険大会 (6月) 8. 例会設営 (7月) 9. ブロック大会(野洲) (9月) 10. 例会設営 (10月) 11. 卒業・忘年例会設営 (12月) 	